

行仙宿でテレビ受信テスト

◇実施日；2019年11月24日(日) 晴

◇参加者；梶野照雄 (1名)

行仙宿でテレビ放送が受信できるかをテストした。

先日、地デジ用の平面アンテナを荷揚げして管理棟にデポしていたので、今日は21インチの液晶テレビを持って行って、実際に放送が受信できるかを試してみた。



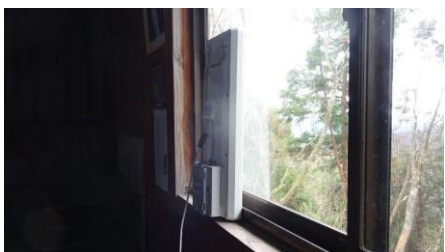
川島橋、異常なし

行仙宿に到着

電源開発からの寄贈品

10時に登山口着、モノレールで登る。終点から川島橋の状態を確認に行く。浦向道、川島橋、共に異常なし。モノレール終点に戻り、テレビを担いで行仙宿に向かう。第二ベンチ上から伐採された木を

一本引きずって登ったが、谷側に引きずると先が谷に落ちてしまうため、常に山側(右手)にしたので、右手だけが疲れた。



窓際にアンテナを置く

東海テレビを受信

22番鉄塔の工事機材

行仙宿に着きドアを開けると、左手に電源開発からの寄贈品(カセットボンベ、ペットボトルの水、缶パン)が置かれていた。管理棟に移して、平面アンテナと同軸ケーブルを小屋に運ぶ。

昼食を済ませてトイレの紙とゴミを焼却する。焼却炉の火が落ち着く間にテレビとアンテナを繋ぎ、受信のテストを開始。とりあえず窓際にアンテナを置きテレビのスイッチを入れてみる。テレビの設定は大阪のままだが、3つの放送が受信できた。民放3社だけで、NHKが受信できない。大阪とは周波数が違うようなので、地域を三重県にする必要があるようだ。

後日、上村さんから「長尾山(782.8m)の中継局を受信しているのでは？」との指摘を受けたが、距離も14kmと近いので、ほぼ間違いはないようだ。

テレビの受信が可能なのが判ったので、テストは終了。アンテナを管理棟に戻した後、塩川君から指摘のあった携帯電話の充電器を調べる。テスター等の機器を持ってこなかったもので、どこが悪いのかは正確に判定できないが、携帯電話の充電器とトイレの照明にバッテリーからの電気が来っていないようだ。児嶋さんが増設した電圧計は11ボルト台を示しているが、ソーラーパネル側に入っている電流計はゼロアンペアを指したままである。バッテリーは充電されていないようだ。次回、機器持参で調べてみたい。

とができる。「テレビを寄付するで」との声を期待している。

(記；梶野)

行動タイム

10:00 登山口→10:43 川島橋→11:27 行仙宿 14:12→14:56 登山口



21番鉄塔上にも

林道奥で工事中？

掃除機を出して床掃除をして小屋を後にする。22番鉄塔側に工事機材がブルーシートで覆われて置かれている。21番鉄塔の上方にも同じようにブルーシートで覆われた機材が残されていた。送電線の工事はまだ続くようだ。

今回テレビを担いでいって十分に受信できることが判ったので、テレビ受信機さえあれば、いつでもアンテナ工事をして放送を見るこ